



町政の着実な推進に向けて

令和9年度京都府予算に関する要望活動

企画財政課 ☎ 43-9015

8月28日、佐賀町長が京都府庁を訪れ、西脇隆俊知事はじめとする府幹部に対し、令和9年度の京都府予算編成に関する要望書を提出し、意見交換を行いました。

経済、観光、福祉、教育、防災といった多岐にわたる合計31項目について、町長から事業の必要性を説明し、府の支援を求めました。特に、重点項目として掲げた「活気ある地域経済の復活に向けた新たな事業」や「与謝野観光ブランドデザイン拠点施設の整備・連携」への支援について、町長から知事へ直接その推進を強く要望しました。

これに対し、知事は「商品開発や販路開拓、拠点整備については、国の交付金獲得に向けて助言・支援を行う。また、リニューアルする丹後天橋立ミュージアムをハブ（拠点）とし、与



西脇知事（左）に要望書を手渡す佐賀町長

謝野町をはじめ近隣市町と連携した観光モデルルートの形成を進めたい。与謝野町が有する『織物』という優れた地域資源について、点在するそれらの魅力をつなぎ、より大きく広げていく取り組みに期待している」と述べられました。

与謝野町では今回の要望活動を契機とし、京都府との連携をさらに強固なものとしながら、町政の着実な推進に努めてまいります。

要望書の詳細は、町ホームページまたは企画財政課窓口でご覧いただけます。



与謝野町の特産品に新たに 13 商品を認定しました

選び抜かれた魅力ある特産品

産業観光課 ☎ 43-9012

与謝野町では、優れた町内産品を「与謝野町特産品」として認定し、販路拡大やまちのイメージアップを図っています。今年度からは認定頻度を「毎年度1回」に見直し、よりタイムリーに魅力ある商品をお届けできるようにになりました。

令和8年度は、厳正な審査を経た7事業者・13商品を新たに認定。これにより、まちの特産品は計68商品となりました。これらの新商品は、今後、ふるさと納税の返礼品としても展開し、全国へまちの魅力を発信してまいります。



産業振興ホームページ（特産品の紹介）



桜バターロール(左)と椿姫(右)



ジュース5種

- 社会福祉法人よさのうみ福祉会：ジュース5種
- 小笹織物：写真織絵画
- 加悦総合振興有限会社：丹後ちり麺 絹入りうどん
- 菊水食品株式会社：さくらうどん&さくらの葉うどん
- パティスリーヴァニユ：椿姫
- 御菓子処大槻菓舗：桜バターロール
- 砂後建設株式会社：米粉&米粉麺

《業者名・商品名》

地域の手仕事やアイデアが光る自慢の品々を、ぜひご自宅用や贈り物、ふるさと納税でお楽しみください。

新規認定の7事業者・13商品一覧



(写真：ご本人提供)

天皇賜盃第95回日本学生陸上競技対校選手権大会（通称・全日本インカレ）男子十種競技出場（9/5〜7・神奈川県）
下野 心音さん
中京大学4年（加悦中出身）

小学3年生のときに加悦陸上教室で陸上競技を始めた下野さん。宮津天橋高校では棒高跳や8種競技などで活躍し、さらなる飛躍を目指して中京大学（愛知県）へ進学しました。大学では、高校時代の先輩に勧められたことをきっかけに、二日間にわたり短距離・中距離・跳躍・投てきの10種目の合計得点を競う十種競技に挑戦。大学から競技を始めたた

め、経験者との差を縮めようと、競技場に最後まで残り「全日本インカレ出場」を目標に、努力を重ねてきました。今年6月の「第79回西日本学生陸上競技対校選手権大会」では、全日本インカレの標準記録Aを突破する記録で初優勝。小学生のころから目標にしていた全国大会への出場を果たしました。

全日本インカレでは、夢の舞台で競技できたことを「とても楽しかった」と振り返り、「これまで応援してくれ方々に、全国の舞台で競技する姿をお見せできたことをうれしく思います」と笑顔を見せます。「この4年間、仲間がいたからこそ競技を続けてこられた。今後も仲間を大切にし、互いに支え合いながら成長していきたい」と語ってくれました。

全国に刻んだ、熱い夏。

〈後編〉

住民の皆さんの安心・安全のために

1市2町へ防犯（見守り）カメラのご寄贈

防災危機管理対策課 ☎ 43-9011



防犯（見守り）カメラを手渡した小西会長（前列左）と今井会長（前列右）。後列は1市2町の首長ら。

8月27日、宮津警察署において防犯（見守り）カメラの贈呈式が行われ、宮津防犯協会（今井一雄会長）と町内で建設業を営む株式会社丸正組（字滝）の小西正伸会長から、宮津市・伊根町・与謝野町に防犯カメラ一式、計6台をご寄贈いただきました。

近年、子どもや住民が巻き込まれる事件や、匿名・流動型犯罪グループ（いわゆる、トリクルウ）による強盗事件、熊の出没などが発生している中、「犯罪が減り、安心して暮らせるまちになってほしい」との思いから寄贈されたものです。

ご寄贈いただいたカメラは、町が計画的に進めている、防犯（見守り）カメラの整備事業の中で活用し、地域の防犯環境の強化と見守り体制の充実に役立てていく予定です。

このたびのご寄贈、まことにありがとうございました。